

国立大学法人鳥取大学入札監視委員会定例会議議事概要

開催日及び場所	令和3年8月3日(火) 13:30～14:52 鳥取大学施設環境部事務室他 web 会議	
委員	委員長 玉井 孝幸(高等専門学校教授) 委員 柿原 正樹(銀行経営統括部調査役) 委員 山根 朋洋(公認会計士・税理士)	
審議対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日	
抽出案件(合計)	4件	(備考) 今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。
工事(小計)	4件	
一般競争 (政府調達協定対象工事)	0件	
一般競争 (上記工事を除く)	3件	
工事希望型競争	0件	
通常指名競争	0件	
随意契約	1件	
設計・コンサルティング業務	0件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

別紙

**議題. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議について**

(委員長より、事前配布した審議案件(案)について、委員より特段意見がなかった旨報告があった。)

**(1) (医病) 外来・中央診療棟 1 階待合  
他改修機械設備工事**

・ 予定価格と、契約価格の間に開きがあるが、その原因は何か。

・ 予定価格の算出はどのように行っているのか。

・ 改善の施策として等級を最大限にすると、今回で言えば B 等級、C 等級に A 等級を加えるということか。

・ 等級を限定したことが原因となり、応札者が少なくなったのか。

・ 当初 2 者から競争参加希望があったが、1 者辞退した原因は何か。

・ 機械設備工事は、特殊なものが含まれるのか。

・ 予定価格と入札金額の内訳書を比較したところ、直接工事費の各項目に大きな開きはなく、企業努力による諸経費の削減によるものであると思われる。

・ 文部科学省の積算基準等により、各数量を積み上げて算出を行っている。

・ そのとおりである。

・ 限定したことより、技術者が配置でき、施工できる業者が少ないことを聞き取り調査で確認した。

・ 公共工事の受注が重なり、予定していた技術者の配置が困難となったためと聞いている。

・ 特殊のものは含まれないが、病院を稼働させながらの工事であるため、難易度は高いと思われる。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・競争参加資格を、福祉施設での工事実績に限定して求めているが、病院を稼働させながらの改修の工事であれば、その実績を求めた方が、応札者が増えるのではないかと思われるが、福祉施設に限定したのはなぜか。</li> <li>・病院を稼働させながらの工事を主要件とするのであれば、新営ではなく、改修が相応しいのではないか。</li> <li>・林野庁から公共施設、民間施設に木造の建物が、推奨されている例もあるが、RC、SRCに限定したのはなぜか。</li> <li>・1者入札の対策としては、建物の構造も含めた実績や、公告の表現について検討することも手であると思われる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従前の病院の工事では、病院での実績に限定していたが、病院施設、老人健康施設が含まれる福祉施設に拡大させた。</li> <li>・病院には、排煙、スプリンクラー等の特殊な設備が多く含まれ、福祉施設以外の経験では、施工できない可能性があり、福祉施設の新営又は改修とした。</li> <li>・既存の建物の改修であるため、既存の建物と同等程度を求めたためである。</li> <li>・今後、検討を行う。</li> </ul>
<p><b>(2) (米子) 生命科学棟便所改修機械設備工事</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1回目と2回目で予定価格に変更があるのか。</li> <li>・2回目の公告で、営業所所在地の拡大、施工実績の一部を変更したかと思うが、その結果により応札があったのか。</li> <li>・競争参加資格について、新営又は改修となっているが、機械設備工事の場合には、応札しづらい文言になっていないか。見方によれば建築工事の実績を求めていると捉えられる恐れはないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・変更は、無い。</li> <li>・競争参加資格をA等級まで拡大したことにより、県内の業者から応札があった。</li> <li>・機械設備工事の新営又は改修とすべきであり、言葉足らずであった。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・市場に出回っている一般的な衛生器具であるため、予定価格に近い落札となったのか。</li> <li>・コロナ禍において、衛生機器である便器、便座の調達も含まれるのか。</li> <li>・一昨年、便座が無いとの話があったが、物品供給に問題が、なかったのか。</li> </ul> <p><b>(3) (医病) 外来・中央診療棟 1 階待合 他改修工事</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・予定価格は、積算基準に基づき算出していると思うが、市場単価の根拠は、どの程度の前の時期のものを採用しているのか。</li> <li>・専門工事業者の見積書は、どのように徴収しているのか。</li> <li>・見積書は、応札業者以外から徴収しているのか。</li> <li>・今回の低入札は、業者の実績作りも理由としてあるか。</li> <li>・待合の空間をよくする工夫、デザイン、機能的な部分等について、事前に工事会社に指定を行っているのか。</li> <li>・デザインを含むと契約金額が高くなる傾向にあるかと思うが、そこを妥協したことにより、契約額を下げたのではなく、予定どおりの仕様で実施したのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレだけの改修であることも理由の一つと考えている。</li> <li>・調達に含んでいる。</li> <li>・特に問題は無かった。</li> <li>・直近の物価資料等を採用している。</li> <li>・建具、塗装等の専門別に 3 者から見積もりを徴収している。</li> <li>・応札業者以外から徴収している。</li> <li>・実績作り以外に、手持ち工事と関連付けて行うことにより安価な入札が可能となったことも、理由としてあると思われる。</li> <li>・医療関係者によるワーキングを開催して仕様をまとめ、設計図書に反映させている。</li> <li>・予定どおりの仕様で、実施した。</li> </ul>
---	--

<ul style="list-style-type: none"> <li>・3 者とも最低価格以下の入札であり、順位 1 位の業者へのヒアリングは行っているが、他の 2 者についても、ヒアリングを行ったのか。</li> <li>・順位 1 位の業者は、直前、直後で随意契約を受注しているが、他の契約を見通して、管理費を抑えることは可能か。</li> <li>・2 つの工事が平行して進行する場合に、専任される技術者は、兼務が可能か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・順位 1 位の業者が契約の相手方となったため、他の 2 者とはヒアリングを行っていない。1 位の業者が辞退の場合には、2 位の業者にヒアリングを行うこととなる。</li> <li>・他の契約を見通すことは不可能である。</li> <li>・直前の契約では、専任まで求めている。また、この工事においても、入札説明書において、専任を求めている。通常、専任を求める一般競争では、コリンズを利用し、技術者の重複がないか確認している。</li> </ul>
<p><b>(4) (米子) ライフライン再生 (給排水設備) 工事</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不落による見積もり合わせも数回行っているが、よくあることか。</li> <li>・落札できない場合はどのようなになるのか。</li> <li>・予定価格が低すぎるのが原因か。</li> <li>・特に差があったのが直接工事費部分かと思うが、どのような内容か。</li> <li>・金額交渉に当たり、当初求めていた機能を低下させたのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場合によるが、今回は 4 回行い、落札した。</li> <li>・内容の見直し等を行い、再度公告を行うことになる。</li> <li>・不落随契により業者を決定しているので、低すぎることはないと思われる。</li> <li>・屋外の道路掘削後の仮復旧では、砕石敷きの設計仕様であったが、アスファルトによる仮舗装までを見込んで積算されていた。</li> <li>・低下させていない。</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・直接工事費の差異が、舗装にあることが分かったが、1回目の不落の際に、他の応札者にも確認したのか。</li> <li>・仮復旧は、砕石でよい旨は、図面に明記しているのか。</li> <li>・設備機器の個別の単価については、差異が無いと考えてよいのか。</li> <li>・今後の改善策で、「予定価格の算出に当たり市場動向を注視する」というのは、意味が分かりづらいと思われる。</li> </ul> <p><b>報告.再苦情の申立て状況について</b> (事務局より説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特になし。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の応札者の内訳書の内容は、入札前に、内訳書を提出させているので、その時に、項目と金額を確認している。入札前の内訳書の確認では分からず、不落による見積もり合わせのヒアリングの中で、判明した。</li> <li>・明記していた。工事場所が、病院の団地内であったため、より安全を考慮し、アスファルトによる仮舗装を見込んでいたようだ。</li> <li>・そのとおりである。</li> <li>・新しい書式であるため、補足説明を追加し、分かりやすくなるよう改善を行う。</li> </ul>
--	--